

橋梁用耐震部材を発売

可動式「すべリッチ工法」

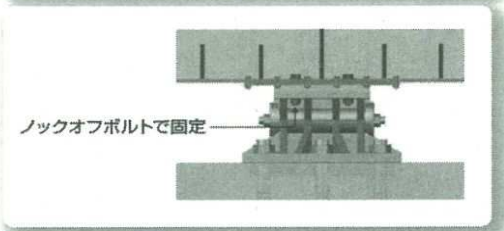
高田機工

高田機工
 (本社・大阪
 市浪速区難波
 中)はこのほ
 ど、既設橋梁
 の支承部の可
 動式パーツ
 「すべリッチ
 工法」を発売
 した。
 同工法はN
 Sプレートと
 高田機工
 すべりプレート、ノックオ
 フボルトで構成され、既設
 固定支承(支承Ⅱ橋梁にお
 いて上部構造と下部構造の
 間に設置する部材)を改造
 して、レベル1地震時まで
 は固定した状態を保ち、レ
 ベル2地震域ではボルトが
 破断して可動となることで
 水平力を逃がし、支承の破
 壊を防ぐことができる構造。
 制震ダンパーと組み合わせ
 せることで、
 各種デバ
 イスに地震力
 を分担させ、
 より効果的
 な耐震補強
 を行うこと
 ができると
 している。

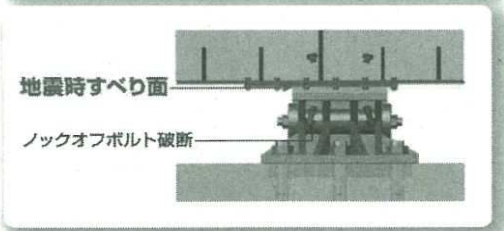
解説

レベル2地震
 の供用期間
 大きな強度を持つ地震動を
 指し、構造設計時に使用す
 る。
 Ⅱ橋の供用期間
 は低い
 が、
 中に発生する確率は低い
 が、

●常時・レベル1地震時/ノックオフボルトで固定



●レベル2地震時/すべり面で可動



「すべリッチ工法」の概要